



「烏枢沙摩明王」(うすさまみょうおう)

客殿のトイレ入口に烏枢沙摩明王を安置しました。烏枢沙摩明王は「トイレの神様」です。お寺のトイレを使う際は、この神様に対して三度合掌低頭してからお入りください。あなた心もキレイになります。

住職挨拶

阿部雄峰

大変過ごしやすい季節になりました。道を歩くと、あちらこちらで綺麗な花が咲いています。私は花をみると相田みつをさんの言葉を思い出します。

花はただ咲くただひたすらに

ただになれない人間のわたし

花は何も思わず、ただ咲いています。もし人が花だったら、このように思うのではないのでしょうか。

「あの人だけに観てもらいたい」

「自分が一番綺麗と言われない」

「去年の花見客はマナーが悪かったから、今年は咲くのやめよう」

「今年は自信がないから咲きたくない」

「散りたくない」

人は基本的に自分が一番可愛いため、自分の都合ばかり考えがちです。損得を考えながら、かけひきして生活してしまいうのです。

一方、花は無心です。たとえ誰にも見てもらえなくとも、少しのかけひきもなく、精一杯、懸命に咲いています。そのようであるから、花は真に美しいのです。私たちはこの姿勢を見習う必要があると思います。

自分の都合ばかり考えている人は、自ずと苦悩することが多くなります。自分本意な人は周りに敬遠されます。そのため安楽は得られません。花のように純粋な心で周りに接し、やるべきことを懸命に行うからこそ、多くの善き縁に恵まれ、安楽を得ることができるのです。

花は、以上のことを私たち人間に説法しているように思えます。花のように美しい人となれるよう、日々精進するのみです。

合掌

客殿修繕工事 終了しました

旧庫裏を客殿として使えるように改修する工事が無事に終了しました。

使われていなかった玄関を直し、また以前のように使えるようになりました。古い畳はフローリングに替えましたので、正座するのが困難な方にも椅子でゆっくりくつろいでいただけます。また、トイレは昔ながらの汲み取り式で男女一緒だったためご不便をおかけしましたが、男女別の水洗トイレになりました。

今後、この客殿を利用して法話と写経会をはじめさまざまな寺子屋講座を開講していく予定です。

「近くを通ったからちよつと寄ってみよう」でも構いません。皆様が気軽に集える場所となれば幸いです。

工事のビフォーアフターの様子はホームページにてご覧いただけます。



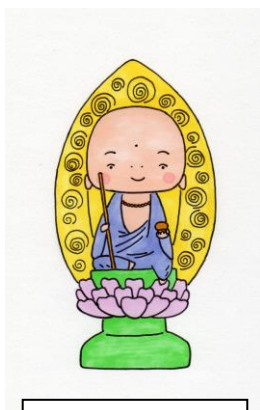
延命寺キャラクター紹介

曹洞宗の出版物のイラスト等を手掛ける遠田旭有氏に、縁あって延命寺の御本尊である地藏菩薩様と薬師堂の薬師如来様を特別に描いていただきました。

お寺や仏教を子供たちにも身近に感じてもらえるきっかけとなれば嬉しいです。皆様に愛されるキャラクターとなりますように……。



薬師如来さま



地藏菩薩さま

風鈴でご供養しませんか

これから暑い季節がやってきます。

暑い時、「チリーンチリーン」という風鈴の心地よい音が聞こえてくると、いつの間にか暑さを忘れ、心が安らかくなります。

お寺はこの時期、お盆やお彼岸などの仏事が行われます。そこで、暑くなり始める六月から、涼しくなる九月のお彼岸までの間、風鈴を本堂に飾ることにしました。

ただ涼しさを感じるために飾るのではなく、皆さんのお宅の亡き人、ご先祖様のご供養になるように風鈴を飾らせていただきます。

風鈴につける短冊の表面には亡き人・ご先祖様のご戒名を、裏面には般若心経を記します。空の教へと風鈴の音が交わることで、亡き人・ご先祖様の喜ぶご供養になるのです。

風鈴供養を希望される方は、ご連絡下さい。

一霊につき一個（先祖代々可） 千円



※お支払いは、直接お寺にお持ちいただいてもよいですし、月参り、法事、施餓鬼法要、棚経などの時でも結構です。

ブツダの言葉に学ぶ

大は黙して座するを非難し、

多くを語るを非難し、

また、少しく語るを非難する。

およそこの世に、非難を受けざるはなし」
法句経

人はよく自分のことを棚に上げて他を非難します。非難するのが好きな生き物なのです。

非難された人は「あの人から言われた」と気にして落ち込んだり、腹を立てたりします。非難されて喜ぶ人はいません。できることなら非難されずに生活したいのですが、非難されずにすむ方法などないのです。何を言っても、何をやっても非難する人はでてくるのです。そのことをお釈迦様は説かれているのです。

たとえば、会議で黙って聞き役に回っていると「自分の意見はないのか。積極性がたりない」と非難され、自分の意見を主張すれば「もっと簡潔にまとめなさい」と非難され、それではと簡潔にまとめて説明すると「もっと詳しく説明しなさい」

と非難されます。

また、困っている人のために何かをしてあげている姿を見て、「素晴らしいなあ」と言う人もいますが、中には「あんなのは偽善だ」とか「いい子ぶってる」なんて非難する人もでてきます。

このように、何を言っても何をやっても非難されるというのが人間社会です。それは考え方や好み、置かれている立場や性格が人それぞれだからです。いろんな人がいるために、どうしてもなにかしらの非難を受けることになるのです。

言われた方はどうしても気にしてしまい、落ち込んだり、腹を立てたりと嫌な気持ちで過ごしてしまいますが、そもそも人の言うことのほとんどは、すべてを客観的に分析して、物事を知り尽くした上で話しているわけではありません。自分の主観で、狭い視野で物事をみて、相手の気持ちなど理解せずに、一方的に、無責任に話していることが多いのです。ですから、そのまま聞き流して良いことが意外と多いのです。

かといって非難された内容はすべて聞き流せばいいというわけではありません。自分に否があることもあるからです。中には自分のことを心配して厳しく言ってくださる人もいます。

ですから、まずは言われたことに耳を傾け、自分はどうなのか、としっかりと考えなければなりません。そして、納得できるのなら改善すればよいですし、道理になっていないものなら、気にせずに流せばよいのです。当たり前のことです。

当たり前のことですが、人は非難されると、すぐに動揺してしまいます。それ故に冷静に物事を考えることができなくなり、落ち込んだり、相手に腹を立ててしまうのです。

「何をやっても非難する人はいるもの」と普段から心得ていたなら、非難されようとも心に余裕がもてるため、正しい判断ができるのです。



精進ごはんレシピ



〔筍の酒かす煮〕

やわらかな筍も、酒かすで煮ることによってコクのある一品になります。大葉でさらに香りを加えます。

材料（4人分）

茹で筍…400g 酒かす…150g 大葉…2枚
水…300cc 昆布だし…200cc 薄口醤油…大さじ1 塩…小さじ1 みりん…少々

作り方

- ① 筍は厚さ1cmほどの大きめに切る。
- ② 酒かすを水と昆布だしで溶かし、薄口醤油・塩・みりんでき味を調え、①を入れて弱火で20分ほど煮て器に盛り、大葉をかざる。



お知らせ・募集

◆寺子屋講座「法話と写経」

（開講日）第三土曜日 午後一時～午後三時半
（受講料）一五〇〇円
第一回、六月十七日

教えを踏まえたやさしい法話、簡単なイス坐禅、写経を行います。

受講を希望される方は、お寺までご連絡ください。
（詳細は別紙参照）

◆お地藏さんづくりボランティア募集

（開催日）第四土曜日 午後一時～午後三時半
第一回、五月二十七日

檀信徒の皆さんにお配りする予定のお地藏様を作ります。
お手伝いくださる方は、お寺までご連絡ください。
（詳細は別紙参照）

ご寄附の御礼

中川区 岩井みす江 様
客殿修繕費

春日井市 竹内増躬 様
客殿修繕費

深く御礼申し上げます。

編集後記

桜があつという間に散りました。人の人生も同じようにあつという間です。
「無常だからこそ一瞬一瞬を大切に生きなければならぬ」とお釈迦様は言われました。後悔のない人生にするためにはこの教えを精進するしか道はないのでしょうか。

青林山 延命寺

☎：490-1115 愛知県あま市坂牧郷 30

☎：052-444-0109 FAX：052-485-6496

※月参り・命日のお参りなど随時受け付けております。

HP を開設しました。最新情報はこちらを御覧ください。

<http://www.seirinzan.com> 検索は青林山延命寺でお願いします。